



一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会 会報

静臨技ニュース

第 419 号

発行所／(一社)静臨技渉外広報部 〒422-8062 静岡市駿河区稲川 1-1-15 ヴィラセーユー稲川 207

TEL.054(287)6337 FAX.054(287)4113

発行者／羽切 政仁 編集責任者／高橋 詩帆 発行日／2025年2月1日

2月号の内容



- ◆ 医療事故の再発防止に向けた提言 P1
- ◆ 会員投稿 P2
- ◆ 研修会終了報告 P3-5
- ◆ 臨床検査関連研修会 P6-16
- ◆ 行事予定 P17

医療事故の再発防止に向けた提言

提言第20号「血液検査パニック値に係る死亡事例の分析」

2024年12月一般社団法人日本医療安全調査機構（医療事故調査・支援センター）より標記提言書が公表されました。血液検査パニック値は、「生命が危ぶまれるほど危険な状態にあることを示唆する異常値」とされています。血液検査パニック値に関する5つの提言を記載します。

- 提言1 医療機関はパニック値の項目と閾値を検討し、適切に設定する。
- 提言2 パニック値の報告は、原則として依頼医に直接行い、履歴を記録する。
- 提言3 パニック値を報告された医師は速やかに対応する。
- 提言4 電子カルテや検査結果報告書において一目でパニック値とわかる表示をする。
- 提言5 院内でパニック値に関する体制整備を行う。

詳細については、以下のURLをご参照ください。

http://www.minc.ne.jp/~karingi/pdf/oshirase/20241217_oshirase.pdf

また医療事故の再発防止に向けた提言第20号及び説明会開催されます。

日時：2025年3月1日（土）13:00～15:00

会場：品川ザ・グランドホール

オンデマンド配信もありますので下記URLより登録可能です。

<https://www.chiringi.or.jp/camt/wp-content/uploads/2024/12/773c755ac9507e3a311f7aba74112cdc.pdf>



冬が好きな理由

匿名希望

あけましておめでとうございます。

寒さも一段と厳しくなってきましたが、いかがお過ごしでしょうか。

寒いからこそ空気は澄み、白い雪など自然の凜とした美しさを目にすることができる冬。

私はその中でスノーボードをすることが大好きで、毎年、シーズン前になるとこの季節がようやくやってきたとわくわくしています。

スノーボードは楽しさと遊び心満載のウィンタースポーツです。ゲレンデを、スピードを出して滑りぬける爽快感。ジャンプやトリックなど、ボードの特性を生かして滑る自由感。そして、パウダースノーを滑っているときの何とも言えない浮遊感など、日常では到底味わえない感覚を楽しむことができます。また、仲間や恋人、家族などとワイワイ話をしながら雪山に向かい、美しい雪景色を眺め、大自然を相手にフリーライディング*。滑り終わったあとの温泉。そんな楽しい時を過ごせるのもスノーボードの魅力です。

そして、私が感じている最大の魅力は何と言っても雪景色です。白い峰々の気高い美しさ、冬にしか見られない深い色の青空、雪がきらめく針葉樹の森。雪山でしか出会えない絶景は、言葉に尽くせないものがあります。夏に見慣れた山々も、雪化粧をまとうとまるで別人。気高く美しい姿に惚れぼれし、辛かったことも一瞬でへっちゃらになります。その大自然の中で滑るスノーボードは最高以外の何ものでもありません。

毎年、シーズンに入ると1年間ずっと冬だったらいいのになぁ～なんて思うことがあります。

1年中、山でスノーボードが楽しめたらどれだけ幸せなんだろうと考えるだけでわくわくしてしまいます。

しかし、日本には四季があり、また冬という季節が年間の1/4しかないからこそ待ち遠しいのかもしれない。

なんにせよ、個人的な感想ですが、冬が最高の季節に間違いありません。

今シーズンも、スノーボードを存分に楽しみながら日々の検査業務に努めていきたいと思えます。

*フリーライディング…パイプなどの人工的なものを使わずに自然の地形を利用してトリックをするスタイルのこと。



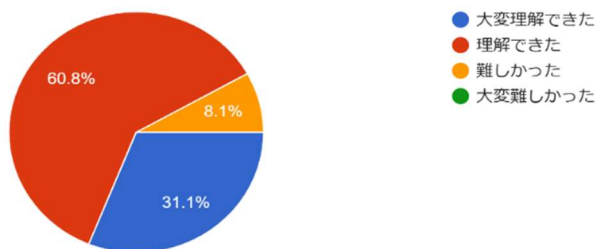
研修会終了報告

事業名	令和6年度 第2回輸血細胞部門研修会
開催日	R6年12月7日
会場	静岡労政会館 視聴覚室
参加人数	56人
内容	<p>前半は輸血検査技術講習委員会委員長の井手技師による輸血のための検査マニュアル Ver.1.4 改訂の要点について、後半は不規則抗体の基礎についての内容で研修会を開催した。</p> <p>輸血のための検査マニュアルは各施設で実施している輸血検査のスタンダードであり、今回 Ver.1.3.2 から Ver.1.4 改訂され、変更点や変更理由を中心に説明された。不規則抗体検査については、消去法を用いて実際に抗体を同定し、日々の輸血検査業務に活かされると考える。また参加者から多くの質問が挙がり、有意義な研修会であった。今回合計 56 名の参加があり、今後も多くの方が参加希望されるような内容の研修会を開催していきたい。</p> 

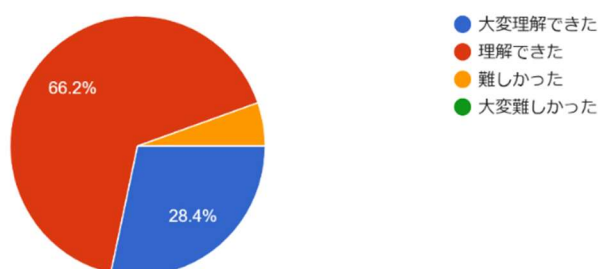
研修会終了報告

事業名	令和6年度第2回病理細胞部門 Web 研修会										
開催日	2024年12月21日(土) 13:00~17:00										
会 場	Web 会場(Cisco Webex)										
参加人数	84名										
内 容	<p>講演1は細胞診の免疫染色について、基礎的な内容からトラブルシューティングまで、ロシユ・ダイアグノスティックス株式会社 海老原 有佑 氏にご講演いただきました。</p> <p>講演2は SDS の見方と新たな化学物質管理について、化学物質管理責任者の立場から SDS の見方や実際に病理検査室で対象となりえる化学物質の取り扱いや管理方法、リスクアセスメント、職員への教育を株式会社ファルマ 長 寿樹 氏にご講演いただきました。</p> <p>講演3は作業環境・作業効率の良い病理検査室を作るについて、作業環境測定や作業効率に役立つ病理検査室の設計を白井松器械株式会社 齊藤 靖宏 氏にご講演いただきました。</p> <p>講演4はアサーティブコミュニケーション研修 職場で信頼関係を築く自他尊重の伝え方について、谷澤相談室 谷澤 久美子 氏にご講演いただきました。</p> <p>今回の研修会是一个のテーマに絞ることなく多岐にわたる講演内容となり、特に講演4のアサーティブコミュニケーションについては、聞き慣れない言葉で初めて知る方も多く、今後の業務に役立てていきたいという意見が多くみられました。今後は検査技術や基礎あるいは最新の知識だけではなく、円滑に検査室を運営するためのコミュニケーション技術など幅広い講演の必要性を感じた研修会でした。</p> <p>質問1 講義の内容はわかりやすかったですか。講演1 細胞診の免疫染色 74件の回答</p> <div style="text-align: center;"> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>講演1 細胞診の免疫染色に関するアンケート結果</caption> <thead> <tr> <th>回答内容</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大変理解できた</td> <td>29.7%</td> </tr> <tr> <td>理解できた</td> <td>63.5%</td> </tr> <tr> <td>難しかった</td> <td>4.8%</td> </tr> <tr> <td>大変難しかった</td> <td>1.0%</td> </tr> </tbody> </table> </div>	回答内容	割合	大変理解できた	29.7%	理解できた	63.5%	難しかった	4.8%	大変難しかった	1.0%
回答内容	割合										
大変理解できた	29.7%										
理解できた	63.5%										
難しかった	4.8%										
大変難しかった	1.0%										

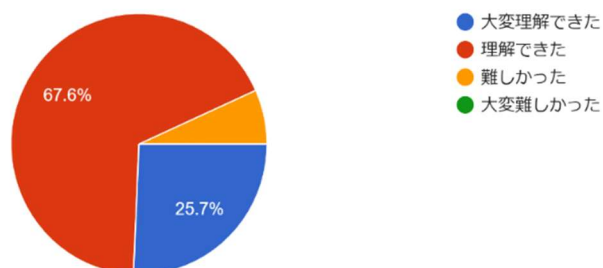
質問2 講義の内容はわかりやすかったですか。講演2
SDSの見方と新たな化学物質管理について
74件の回答



質問3 講義の内容はわかりやすかったですか。講演3 作業環境・作業効率の良い病理検査室を作る
74件の回答



質問4 講義の内容はわかりやすかったですか。講演4 アサーティブコミュニケーション研修
74件の回答



令和6年度第2回 臨床微生物部門 Web型研修会

生涯教育研修・一般教育研修課程：専門教科 20点

行事コード【240026576】

テーマ	明日から仕事に使える細菌検査のこと
開催日時	2025年2月8日(土) 14時00分～17時00分
会場	Web会場 (Cisco Webex)
内容	<p>【講演】(1) 『当院における血液培養ボトルの血液量調査の取り組み』 講師：磐田市立総合病院 黒田 志保 技師</p> <p>【講演】(2) 「実臨床で使える耐性菌検出の検査フロー」 講師：ベックマン・コールタージャパン 津田 慎太郎 氏</p> <p>血液培養の現場での運用方法の疑問点や新しい取り組みを皆様で共有できたらと思っています。</p> <p>いつも普通に同定感受性の検査をやっていると、ふと「あれ？これで本当にいいのか？」と思うことはありませんか？</p> <p>そんな当たり前の確認と耐性菌がでたときはどうしたらいいの？を実際の検査フローを復習しながら話していただこうと思います。</p>
備考	<p>開始時刻5分前にはWebex招待メール本文中の「ミーティングに参加する」をクリックしてWeb会場に入場してください。</p> <p>入場時には、マイクをミュート、カメラをオフをお願いします。</p>
申込・振込期間	2024年12月23日～2025年1月31日
申込定員	180名
申込方法	<p>1) 日臨技HP会員専用ページから事前参加登録をお願いします。</p> <p>2) 事前参加登録後、下記口座へ受講料の振り込みをお願いします。</p> <p>受講料の入金確認後、領収書を添付したWebex招待メールを送信します。</p> <p>※ <u>振込依頼人情報には会員番号+入力可能な文字数までの氏名の入力をお願いします(例：123456 シズカカ)</u></p> <p>※ <u>振込後は返金対応できませんのでご注意ください。</u></p>
受講料	静臨技会員・日臨技会員 1,000円／賛助会員 1,000円／非会員 2,000円
振込先	<p>静岡銀行 駅南支店 普通 口座番号 0966937</p> <p>一般社団法人静岡県臨床衛生検査技師会 学術会計 代表 風間 文美代</p> <p>※振り込み手数料は各自でご負担願います</p>
問い合わせ先	<p>臨床微生物部門 部門長 石田 和也 (静岡済生会総合病院)</p> <p>TEL：054-285-6171 E-mail：k151394@siz.saiseikai.or.jp</p> <p>※参加証明書の発行を希望される方は、研修会終了後1ヶ月以内にご連絡ください。</p>
主催	一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会

令和6年度第6回 臨床生理部門研修会

生涯教育研修・一般教育研修課程：専門教科 20 点

行事コード【240023449】

テーマ	心エコー図ハンズオンセミナー
開催日時	2025年2月8日(土) 14時00分～17時00分
会場	静岡県立総合病院 本館2階生理検査室(2KⅡ)
内容	<p>少人数制での心エコー図ハンズオンセミナーを開催します。</p> <p>装置1台で4人までのハンズオンセミナーで受講者全員が、プローブを長時間お持ちいただきます。初学者はもちろん後輩指導に携わっている方も大歓迎です。上手く画像が出せない・計測で悩んでいる方に描出のコツ、正確な計測法をお伝えします。また、ルーチンで何を診たらいいのか?基本的な心エコー検査の手順等もご紹介します。今回の使用機器はphilips社製Epiqを予定しています。</p> <p>プログラム</p> <p>13:45 受付開始 14:00 開会 14:05 使用装置説明</p> <p>14:20 講師実演 14:40 ハンズオン開始</p> <p>① 14:40-15:10 ②15:10-15:40 ③15:40-16:10 ④16:10-16:40</p> <p>16:40 全体質疑応答 17:00 閉会</p> <p>講師：静岡県立総合病院検査部 鈴木駿輔 技師 (日本心エコー図学会認定専門技師)</p>
備考	<p>実技講習会なので動きやすい服装でご参加ください。</p> <p>少人数制ハンズオンセミナーとなるため、参加申し込み開始後すぐに定員に達してしまう可能性があります。ご了承ください。</p>
申込期間	2025年1月25日～2025年2月1日
申込定員	4名
申込方法	日臨技HP会員専用ページから事前参加登録をお願いします。
受講料	<p>静臨技会員・日臨技会員 6,000円/賛助会員 6,000円/非会員 10,000円</p> <p>※受講料は当日会場にて徴収いたします</p>
問い合わせ先	<p>臨床生理部門 部門長 榊原康平 (島田市立総合医療センター)</p> <p>TEL: 0547-35-2111(内線3180) E-mail: kouhei0423@yahoo.co.jp</p> <p>※参加証明書の発行を希望される方は、研修会終了後1ヶ月以内にご連絡ください。</p>
主催	一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会
協力	静岡県立総合病院

第 24 回 静岡血液フォーラム

生涯教育研修・一般教育研修課程：専門教科 20 点

行事コード【240021683】

テーマ	血液検査を学ぼう
開催日時	2025 年 2 月 9 日（日）10 時 00 分～17 時 00 分（受付 9 時 30 分～）
会場	静岡グランシップ 1001 会議室
内容	<p>1. 末梢血検査の見方・考え方 ～見逃さないために～ 日本大学病院 臨床検査部 安藤 秀実 技師</p> <p>2. Lymphoma の基礎 沼津市立病院 臨床検査科 杉澤 きよ美 技師</p> <p>・ランチョンセミナー 協賛：アボット合同会社</p> <p>3. 臨床に直結！見つけると役立つ、見逃すと困る血液検査所見（形態編） 金沢医科大学病院 臨床検査技術部門 大川 有希 技師</p> <p>・コーヒープレイク 協賛：シスメックス株式会社</p> <p>4. 遺伝子パネル検査、こんなことしてます。（仮） 聖マリアンナ医科大学病院 ゲノム医療推進センター 井本 清美 技師</p>
備考	賛助会員、非会員の方で参加をご希望の方は下記問い合わせ先にメールでご連絡下さい。
申込期間	2024 年 12 月 5 日～2024 年 12 月 31 日
申込定員	150 名
申込方法	日臨技 HP 会員専用ページから事前参加登録をお願いします。
受講料	静岡技会員・日臨技会員 6000 円/賛助会員 6000 円/非会員 12000 円 静岡銀行 駅南支店 普通 口座番号 0966904 一般社団法人静岡県臨床衛生検査技師会 学術 会計 代表 風間 文美代 ※ 振込依頼人情報には会員番号+入力可能な文字数までの氏名の入力をお願いします(例:123456 シズ オカタロウ)※振り込み手数料は各自でご負担願います
問い合わせ先	血液フォーラム事務局 山崎 啓介（磐田市立総合病院） TEL：0538 - 38 - 5000（内線：2851） E-mail：x.10af7@gmail.com
主催	一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会

令和6年度 第3回 輸血細胞治療部門 Web型研修会

生涯教育研修・一般教育研修課程：専門教科 20 点

行事コード【240027814】

テーマ	重症外傷治療における輸血検査技師の役割
開催日時	2025年2月15日(土) 14時00分～16時00分
会場	Web会場 (Cisco Webex)
内容	<p>14:00～「重症外傷治療における輸血検査技師の役割」 聖隷浜松病院 臨床検査部 中島 裕美技師 ～休憩～ 14:50～「薬剤が輸血検査に及ぼす影響と対応」 アイ・エル・ジャパン株式会社 輸血・移植事業本部 マーケティング・学術部 八木 良仁氏</p> <p>前半は中島裕美技師に講師をお願いし、聖隷浜松病院で行っているトラウマコード発令時の重症外傷治療現場についてと臨床で活動する輸血検査技師の秘訣について解説していただきます。後半は「薬剤が輸血検査に及ぼす影響と対応」のテーマで、薬の影響で抗体スクリーニング陽性、交差適合試験不適合、適合血の選択に苦慮するため、このような反応を引き起こす分子標的薬や対処方法について講演していただきます。輸血検査業務に携わる方や、輸血検査に興味のある方など多くの参加をお待ちしております。</p>
備考	<p>開始時刻5分前にはWebex招待メール本文中の「ミーティングに参加する」をクリックしてWeb会場に入場してください。 入場時には、マイクをミュート、カメラをオフをお願いします。</p>
申込・振込期間	2025年1月14日～2025年2月7日
申込定員	180名
申込方法	<p>3) 日臨技HP会員専用ページから事前参加登録をお願いします。 4) 事前参加登録後、下記口座へ受講料の振り込みをお願いします。 受講料の入金確認後、領収書を添付したWebex招待メールを送信します。 ※ <u>振込依頼人情報には会員番号+入力可能な文字数までの氏名の入力をお願いします(例:123456 ヶズカカ)</u> ※ <u>振込後は返金対応できませんのでご注意ください。</u></p>
受講料	静臨技会員・日臨技会員1,000円/賛助会員1,000円/非会員2,000円
振込先	<p>静岡銀行 駅南支店 普通 口座番号0966948 一般社団法人静岡県臨床衛生検査技師会 学術会計 代表 風間 文美代 ※振り込み手数料は各自でご負担願います</p>
問い合わせ先	<p>輸血細胞治療部門 部門長 石戸谷 典明 (聖隷三方原病院) TEL: 053-438-2172 E-mail: ishidoya@sis.seirei.or.jp ※参加証明書の発行を希望される方は、研修会終了後1ヶ月以内にご連絡ください。</p>
主催	一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会

令和6年度 スタートアップ研修会

生涯教育研修・一般教育研修課程：基礎教科 20 点

行事コード【240024530】

目的	技師会を知ろう！
開催日時	2025年2月15日（土）14時00分～18時00分（受付13時30分～）
会場	ARTIE –Bolo– (https://www.artie-info.com/bolo) 〒420-0035 静岡県静岡市葵区七間町4 ARTIE 3階
内容	<p>新人から入所6年目くらいまでの検査技師を対象に令和6年度スタートアップ研修会を企画いたしました。</p> <p>「技師会を知ろう！」をテーマに若手技師の交流の場を持ちたいと思います。講演は静臨技会長 羽切政仁をはじめ、理事による静臨技・日臨技の活動について行います。</p> <p>コロナ禍で他施設の技師と関わる機会が激減し、交流の場がなくなりました。若手技師同士が職場での悩みなどを気軽に話し合い、情報交換できるような機会を作れないかと考え、レクリエーションや懇親会を企画しています。</p> <p>楽しく学び交流できる機会になると思います。</p> <p>皆様のご参加をお待ちしています。</p>
備考	詳細は後日メール配信いたします。
申込期間	2025年1月6日 ～ 2025年1月31日
申込定員	64名
申込方法	日臨技 HP 会員専用ページから事前参加登録をお願いします。
受講料	静臨技会員 5,000 円 ※受講料は当日会場にて徴収いたします
問い合わせ先	一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会 理事 久留島 幸路（磐田市立総合病院） TEL：0538-38-5000 E-mail：kurushimay@hospital.iwata.shizuoka.jp
主催	一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会

令和6年度 第4回 生物化学分析部門 Web 型研修会

生涯教育研修・一般教育研修課程：専門教科 20 点

行事コード【240028466】

テーマ	NAFLD/NASH はもう古い！？ 脂肪性肝疾患を Up date
開催日時	2025年2月20日(木) 19時00分～20時30分
会場	Webex
内容	<p>『奈良宣言を知る 慢性肝臓疾患 (CLD) へのアプローチ』 ～MASLD およびウイルス性肝炎の最前線～</p> <p>ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社 マーケティング本部 Disease チャプター 近藤 雅紀 氏</p> <p>2023年の「奈良宣言」や2024年のNAFLD/NASHの名称変更をはじめ、肝疾患を取り巻く環境が近年大きく変化している。また、ここ数年で肝炎撲滅への取り組みも全国で活発になっている。この研修会を通じて肝疾患をアップデートし、最前線の情報を含め学んで頂きたい。</p>
備考	<p>開始時刻5分前にはWebex招待メール本文中の「ミーティングに参加する」をクリックしてWeb会場に入場してください。</p> <p>入場時には、マイクをミュート、カメラをオフをお願いします。</p>
申込・振込期間	2025年1月17日～2025年2月16日
申込定員	180名
申込方法	<p>5) 日臨技HP会員専用ページから事前参加登録をお願いします。</p> <p>6) 事前参加登録後、下記口座へ受講料の振り込みをお願いします。 受講料の入金確認後、領収書を添付したWebex招待メールを送信します。</p> <p>※ <u>振込依頼人情報には会員番号+入力可能な文字数までの氏名の入力をお願いします(例:123456 シズカカワ)</u></p> <p>※ <u>振込後は返金対応できませんのでご注意ください。</u></p>
受講料	静臨技会員・日臨技会員1,000円/賛助会員1,000円/非会員2,000円
振込先	<p>静岡銀行 駅南支店 普通 口座番号0966960 一般社団法人静岡県臨床衛生検査技師会 学術会計 代表 風間 文美代</p> <p>※振り込み手数料は各自でご負担願います</p>
問い合わせ先	<p>生物化学分析部門 部門長 青地 祐 (静岡県立総合病院) TEL: 054-247-6111 E-mail: yuu.oishi.kensou.kensa@gmail.com</p> <p>※参加証明書の発行を希望される方は、研修会終了後1ヶ月以内にご連絡ください。</p>
主催	一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会

静臨技会員 各位

浜松市衛生検査所精度管理専門委員会
浜松医療センター 中村 孝始

令和6年度 浜松市衛生検査所精度管理責任者等研修会のお知らせ

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、浜松市では市内の登録衛生検査所を対象に、精度管理調査、立入検査を実施しております。その講評を衛生検査所精度管理責任者等研修会として毎年度開催しております。

精度管理責任者に限らずどなたでも参加できますので、多数ご参加いただきますようご案内申し上げます。

記

- 1 日 時 令和7年2月20日（木） 19時00分から21時00分
- 2 会 場 口腔保健医療センター 1階 講座室（浜松市保健所東隣建物）
〒432-8550 浜松市中央区鴨江二丁目11番2号
※保健所南側駐車場の利用にご協力お願い致します。
- 3 参加費 無料
- 4 内 容

(1) 講評

「令和6年度衛生検査所立入検査結果の総評及び精度管理について」

浜松市衛生検査所精度管理専門委員会委員長
聖隷浜松病院 臨床検査科 米川 修 先生

(2) 講演

「パニック値とその運用上の問題点

～命に関わる超異常値をどう現場に活かすか？～

昭和大学横浜市北部病院 内科系診療センター 臨床病理診断科 教授

木村 聡 先生

- 5 申 込 QRコードから令和7年2月11日（火）までにお申込ください。
(申込に関する問い合わせ先：浜松市保健所保健総務課 053-453-6135)



問合せ 浜松医療センター 臨床検査技術科
山口 聡子 (TEL 053-453-7111)

<https://logoform.jp/form/Savd/883968>

令和6年度 第2回 染色体遺伝子部門 Web型研修会

生涯教育研修・一般教育研修課程：専門教科 20 点

行事コード【240025496】

テーマ	造血器腫瘍遺伝子パネル検査について
開催日時	2025年2月22日(土) 14時00分～17時00分
会場	Web会場 (Cisco Webex)
内容	<p>2024年9月、造血器腫瘍の遺伝子パネル検査が国内では初めて製造販売承認されました。保険診療として臨床で使用される日も近いと思われます。</p> <p>そこで、造血器腫瘍遺伝子パネル検査キット「ヘムサイト®」の製造販売元である大塚製薬株式会社より、造血器腫瘍遺伝子パネル検査の紹介をしていただくことにしました。</p> <p>また、開始当初は現行の固形腫瘍の運用に準じた検査体制になると予想されます。そのため、現在固形腫瘍遺伝子パネル検査に関わっていらっしゃる認定遺伝カウンセラーの方に、現行の固形腫瘍パネル検査の運用や、遺伝情報の取り扱いについて、解説いただくこととしました。</p> <p>講演 1. 造血器腫瘍遺伝子パネル検査について 大塚製薬株式会社 診断事業部 造血器腫瘍ゲノム医療推進プロジェクト ヘムサイト担当マネージャー 假屋園 大和 氏</p> <p>講演 2. 固形腫瘍のパネル検査の運用と二次的所見の取り扱いの現状(仮) 静岡県立静岡がんセンター ゲノム医療推進部 遺伝カウンセリング室 浄住 佳美 先生</p>
備考	開始時刻5分前にはWebex招待メール本文中の「ミーティングに参加する」をクリックしてWeb会場に入場してください。入場時にはマイクをミュート、カメラをオフをお願いします。
申込・振込期間	2024年12月15日(日)～2025年2月10日(月) ※期間中に振込まで済ませてください
申込定員	180名
申込方法	<p>7) 日臨技HP会員専用ページから事前参加登録をお願いします。</p> <p>8) 事前参加登録後、下記口座へ受講料の振り込みをお願いします。 受講料の入金確認後、領収書を添付したWebex招待メールを送信します。</p> <p>※ <u>振込依頼人情報には会員番号+入力可能な文字数までの氏名の入力をお願いします(例:123456 ♪ズカカカ)</u></p> <p>※ <u>振込後は返金対応できませんのでご注意ください。</u></p>
受講料	静臨技会員・日臨技会員1,000円/賛助会員1,000円/非会員2,000円
振込先	<p>静岡銀行 駅南支店 普通 口座番号0966971 一般社団法人静岡県臨床衛生検査技師会 学術会計代表 風間文美代</p> <p>※振り込み手数料は各自でご負担願います</p>
問い合わせ先	<p>染色体遺伝子部門 部門長 菅沼 涼平 (静岡県立総合病院) TEL:054-247-6111 E-mail:ryohei-suganuma@i.shizuoka-pho.jp ※参加証明書の発行を希望される方は、研修会終了後1ヶ月以内にご連絡ください。</p>
主催	一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会

令和7年度 第1回 病理細胞部門 Web 型研修会

生涯教育研修・一般教育研修課程：専門教科 20 点

行事コード【250000287】

テーマ	病理検査室のマネジメントを学ぼう！
開催日時	2025年4月19日(土) 13時00分～17時00分
会場	Web会場 (Cisco Webex)
内容	<p>【講演1】病理検査技師の新人教育(仮) 講師：静岡県立静岡がんセンター 本田 勝丈 技師</p> <p>【講演2】HE染色から免疫染色までの内部精度管理(仮) 講師：神戸大学医学部附属病院 吉田 美帆 技師</p> <p>【講演3】遺伝子検査の技術と内部精度管理(仮) 講師：日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 郡司 昌治 技師</p> <p>【講演4】病理検査室の医療安全(仮) 講師：静岡県立総合病院 坂根 潤一 技師</p> <p>質の高い病理診断を提供するために必要な「教育」「内部精度管理」「医療安全」について、諸課題に積極的に取り組んでおられる先生方にご講演いただきます。ベテランの方だけでなく新人の方にも役立てていただける内容になっております。皆様のご参加をお待ちしております。</p>
備考	<p>開始時刻5分前にはWebex招待メール本文中の「ミーティングに参加する」をクリックしてWeb会場に入場してください。</p> <p>入場時には、マイクをミュート、カメラをオフをお願いします。</p> <p>研修会後のアンケート回答をもって研修会参加確定とさせていただきます。</p>
申込・振込期間	2025年2月1日～2025年3月31日
申込定員	180名
申込方法	<p>9) 日臨技HP会員専用ページから事前参加登録をお願いします。</p> <p>10) 事前参加登録後、下記口座へ受講料の振り込みをお願いします。</p> <p>受講料の入金確認後、領収書を添付したWebex招待メールを送信します。</p> <p>※ 振込依頼人情報には会員番号+入力可能な文字数までの氏名の入力をお願いします(例：123456 シズカカ)</p> <p>※ 振込後は返金対応できませんのでご注意ください。</p>
受講料	静臨技会員・日臨技会員1,000円/賛助会員1,000円/非会員2,000円
振込先	<p>静岡銀行 駅南支店 普通 口座番号 0966959</p> <p>一般社団法人静岡県臨床衛生検査技師会 学術会計 代表 風間 文美代</p> <p>※振り込み手数料は各自でご負担願います。</p>
問い合わせ先	<p>病理細胞部門 部門長 内野 有子 (富士市立中央病院)</p> <p>TEL：0545-52-1131 E-mail：shizuoka.byouri@gmail.com</p> <p>※参加証明書の発行を希望される方は、研修会終了後1ヶ月以内にご連絡ください。</p>
主催	一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会

タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会

日 程	令和 7 年 2 月 9 日 (日) 受付時間：09：30～10：00 開始時間：10：00～17：50
会 場	静岡県産業経済会館 第1会議室・大会議室・特別会議室 (静岡県静岡市葵区追手町 44-1 TEL：054-273-4330)
申込期間	令和 6 年 12 月 9 日 (木) ～ 令和 7 年 1 月 20 日 (木) ※基礎講習を履修することで実技講習への参加申込が可能となります
入金期間	令和 6 年 12 月 9 日 (木) ～ 令和 7 年 1 月 20 日 (木) ※支払選択における払込票の選択期限は開催 20 日前となります。

- 【募集人員】 60 名
- 【受講料】 会 員 15,000 円 / 非会員 40,000 円 (資料代含む)
- 【申込方法】 日臨技ホームページの「指定講習会専用ページ」から申し込みください。
- 【その他】 詳細は、日臨技ホームページの「指定講習会専用ページ」および
静臨技ホームページの「お知らせ」をご確認ください。
- 【注意事項】 締切日までに募集人数が 50 人に満たない場合は中止とします。
ご了承ください。
- 【問合せ先】 一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会
タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会 担当
TEL: 03-5767-5541 (直通) E-mail : task-shift2@jamt.or.jp

第1回 静岡県乳腺画像診断 合同研修会

2025/3/8 SAT

定員120名

14:00～16:30 (13:30受付開始)

事前登録必要
会場参加型のみ

開催場所

静岡県立総合病院
つつじホール

乳がん検診や乳がん診療に
携わる方、興味のある方へ

医師・技師の皆さん
ご参加ください

14:00 開式

1 14:10-14:40
静岡がんセンター
植松孝悦

新しいタスク・シェアの業務を念頭においた
診療放射線技師と臨床検査技師が習得すべき
検診カテゴリーと診断カテゴリー

2 14:40-15:10
聖隷健康診断センター
吉田雅行

マンモグラフィ読影の基礎
楽しく学ぶ間違い探しの極意



3 15:20-15:50
富士宮市立病院
小倉廣之

画像診断について
乳腺外科医の立場から

事前申込
×切3/7
18:00まで

4 15:50-16:20
西焼津健診センター
五十嵐達也

画像診断について
放射線科医の立場から



16:30 閉式

主催：静岡県乳がん検診従事者研修会開催実行委員会

後援：静岡県放射線技師会

静岡県臨床衛生検査技師会

問合せ先:sshinobu@sis.seirei.or.jp

<http://shizuokammg.kenkyuukai.jp>

2025年2月～4月の行事予定

2025年

2月

- | | | |
|--------|----------------------------|----------------|
| 1日(土) | 第3回 臨床一般部門研修会 | : Web 開催 |
| 8日(土) | 第2回 臨床微生物部門研修会 | : Web 開催 |
| 8日(土) | 第6回 臨床生理部門研修会 (ハンズオン) | : 静岡県立総合病院 |
| 9日(日) | 第24回 血液フォーラム | : 静岡グランシップ |
| 9日(日) | タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会 | : 静岡県産業経済会館 |
| 15日(土) | 第3回 輸血細胞治療部門研修会 | : Web 開催 |
| 15日(土) | スタートアップ研修会 | : ARTIE (Bolo) |
| 20日(木) | 第4回 生物化学分析部門研修会 | : Web 開催 |
| 20日(木) | 浜松市衛生検査所精度管理責任者等研修会 | : 口腔保健医療センター |
| 22日(土) | 第2回 染色体遺伝子部門研修会 | : Web 開催 |

3月

- | | | |
|--------|---------------|----------|
| 28日(金) | 第7回 理事会・常務理事会 | : 静臨技事務所 |
|--------|---------------|----------|

4月

- | | | |
|--------|-------------------------|-----------------|
| 9日(水) | 令和7年度 第1回静岡県臨床検査精度管理委員会 | : Web 開催 |
| 12日(土) | 令和6年度 会計監査 | : 静臨技事務所 |
| 12日(土) | 2025年度 第1回 学術部門長会議 | : 静岡県産業経済会館+Web |
| 19日(土) | 第1回 病理細胞部門研修会 | : Web 開催 |

☆ 会員投稿募集 ☆

技師会では会員の皆様の原稿を募集しています。ジャンル等は問いません。

※採用された方には粗品を進呈いたします。

ご意見・ご要望・情報等もお待ちしております。

渉外広報部（編集責任者）高橋詩帆まで。E-mail : kensaka.kna@shizuokakouseiren.jp

本報をホームページに掲載しましたので是非ご覧ください。

☆ 求人情報 ☆

（一社）静岡県臨床衛生検査技師会では、ホームページに求人情報の掲載を行っています。

求人情報掲載の申し込み方法等のお問い合わせ先

〒438-8550 磐田市大久保 512-3 磐田市立総合病院 久留島幸路まで。

E-mail : osigoto@samt.or.jp

TEL : 0538-38-5000

情報変更の手続き等について

新入会登録や、会員情報・登録施設情報（名称・連絡先）に変更がある場合、日臨技へ申請をお願いします。（日臨技 HP ; 入会・退会・会員情報の変更参照）

責任者・連絡責任者・施設連絡用 E-mail アドレスを登録・変更する場合、静臨技事務所へ連絡をお願いします。（静臨技 HP ; 各種申請書を参照）

静臨技賛助会員入会申請 や、賛助会員情報（担当者・連絡先）に変更がある場合、静臨技事務所へ連絡をお願いします。（静臨技 HP ; 賛助会員のご紹介ページの賛助会員登録申請書を参照）

お問い合わせ先：（一社）日本臨床衛生検査技師会 <http://www.jamt.or.jp/>

（一社）静岡県臨床衛生検査技師会（担当：組織部）

TEL : 054-287-6337 FAX : 054-287-4113 E-mail : samt.jim@samt.or.jp

年度末で退会を希望される方へ

退会手続きを1月31日までにを行った場合は、2月27日に来年度の会費の引き落としは行われません。

2月1日以降に退会手続きを行った場合は、2月27日に来年度の会費が引き落とされますので、3月31日までに返金手続きを行ってください。（3月31日までに退会手続きが済んでいない場合は、返金が出来ません。）

令和元年の日臨技定時総会で日臨技加入条件に「都道府県技師会の加入が条件」として可決されたため、都道府県技師会を退会し日臨技のみ継続することが出来なくなりましたので、ご注意ください。

日臨技・静臨技共に退会される場合は、日臨技ホームページの「会員専用ページ」にて日臨技と静臨技の両方を同時に退会処理してください。日臨技だけの退会処理では、静臨技を同時退会した事にはなりませんのでご注意ください。

2025年2月吉日

編集後記 皆さま、お疲れ様です。インフルエンザは落ち着いてきたようですが、COVID-19が少し増えて来たように感じております。先日知り合いが、初めてCOVID-19に罹患したのですが、こんなにキツイとは知らなかったと嘆いていました。最近感染経路が不明という方が増え、市中での予防は難しそうです。体調不良時はしっかり休んで抜けないようにしたいですね。私の心の癒しの「お庭のメダカ」寒い朝には氷の下でジッと耐えています。朝晩の見回りは継続していますが、休みの日にはガーデニングに力を注いでいます。近所のホームセンターのアウトレット品がお気に入りです。「クレマチス」や「羽衣ジャスミン」が200円（元値は1,000円くらい）だったので、花も無く枯れたような鉢ですが、春には花を咲かせるように我が家にお迎えしました。3月になったら植え替えをして肥料をやって生き返らせてみます。まだまだ、寒い日が続きますが、皆さまご自愛ください。（高橋）